

平成 20 年 10 月 18 日

北関東フォーラム

於：シムックス

## 中斎塾 北関東フォーラム

### 平成 20 年 第 9 回講話

今日の中斎塾フォーラムのテーマは、「友」です。

先ほどの素読で、友が出てくる論語がありましたので少しお話しします。

「そう しいわ われ ひ み わがみ かえり ひと ため はか ちゅう ほうゆう  
「**曾子曰く、吾日に三たび吾身を省みる。人の為に謀りて忠ならざるか。朋友と**  
まじわ しん なら つた  
**交りて信ならざるか。習わざるを伝えしか。」**

朋友と交りて信ならざるか・・・友達と付き合っけて信頼できる言動をしたか。「朋友」と書いた場合、「朋」は学問を通じて付き合っている友人・「友」は遊びを中心にして付き合っている友達です。胸に手を当てて考えてみて下さい。皆さんは学びの「朋」と遊びの「友」、どちらが多いですか？

どちらが良いという事は言えません。今の社会情勢からすると、両方ほどほどが良いかと思ひます。学びの朋ばかりだと、硬い話ばかりで世間の情勢が分からない事もあるから恐い。遊びの友は、ただ単純に遊んでいても感性が磨かれていればピリピリと来ます。

「し かいわ けん けん いろ か ふ ぼ つか よ そ ちから つく きみ つか  
「**子夏曰く、賢を賢として色に易え、父母に事えて能く其の力を竭し、君に事えて**  
よ そ み いた ほうゆう まじ い しん あ いま まな い い えど われ  
**能く其の身を致し、朋友と交わり、言ひて信有らば、未だ学ばずと曰うと雖も、吾は**  
かなら これ まな い  
**必ず之を学びたりと謂わん。」**

学校の勉強をしていないから駄目だという事はない。日常生活や日頃の仕事の中で学んでいる者であれば、真剣に学んでいる人間であるから誰にでも胸を張ってその人を紹介できる、と捉えて下さい。

「しいわ くんし おも すなわ い まな すなわ こ ちゅうしん しゅ  
「**子曰く、君子重からざれば則ち威あらず。学べば則ち固ならず。忠信を主と**  
おのれ し もの とも な あやま すなわ あらた はばか な  
**し、己に如かざる者を友とすること無かれ。過ちては則ち改むるに憚ること勿かれ。」**

学べば則ち固ならず・・・固とは頑固者です。真剣に学んでいると、頭は柔らかくなる。学びましょうという事です。

では恒例の質問を致します。

「昨日一日、嘘をつかなかった方は手を挙げて下さい」

(・・・二人だけ手を挙げない)

皆さん凄いですね。身過ぎ世過ぎの世の中で、嘘をつかないで一日を過ごす事は大変です。嘘をつかないで一日過したという事は、世の中一つ明るくした・良い事をしたと思って下さい。

もう一つお聞きします。昨日眠る時に、「今日一日、実に良い日だったと思って眠れた方は手を挙げて下さい」

(・・・沢山手が挙がる)

何か嫌な事があっても、寝る前に何か一つ良かったなと思うものを見つければ、他の面白くなかった事は全部消える。そう決めて戴いて、是非良い事を見つけて、今日は良い日だったなと思って寝る癖をつけて下さい。

「今日は嘘をつかなかった」「今日は良かった」は、どちらもプラスの考え方です。積極的な心の使い方です。こう思う事でエネルギーが身体の奥深くからどんどん沸いてきます。それが世の為・人の為になる考え方・行動に繋がります。ですからプラスの考え方で一日生きたという実感を持つ事は、回りの人にそのおすそ分けをしていると自分で決めればよいと思っています。

それが進んでくると、自分の身体の中に知足の考えが染み込んできたからだと思えるようになります。ほどほどでゆければ、非常に中身の濃い素晴らしい人生になると私は思っています。

今の世の中を見ると、問題がいっぱいです。

皆さんは今朝、新聞を御覧になりましたか？ 或いはテレビを見ましたか？ その中で、気になっている事を教えて下さい。最近の出来事で気になっている事は何ですか？ それを書きながら昨今のお話につけて参ります。

井上工業の破綻、アメリカの北朝鮮テロ国家指定解除、北朝鮮の各国大使禁足令、衆議院の解散時期、株式の乱高下、冷凍インゲン（ジクロロボス）、官僚の無駄遣い、介護度

の改善・・・

・・・有難うございます。色々な事件や問題が出ました。

今、私どもが学んでいる事は、「足るを知る」という考え方を身に付けようという事です。ものの考え方を再度学び直そうという事が原点です。手法としては知識・見識・胆識を使っています。世の中を生き抜いていく時には、ありとあらゆる知識を身につけられると良い。その中で何か一つ氣になったら、それをどんどん掘り下げるのです。そうすると他のものも自然と入ってきます。

では、一つ一つ問題を掘り下げてみましょう。

井上工業の破綻・・・具体的に私のとった行動を申します。井上工業さんの破綻は、たまたま朝のテレビのテロップで見ました。すぐにネットでチェックしました。

シムックスでは、全社で取引停止と決めている会社があります。又、群馬を中心として取引停止にしている会社が76社ありました。井上工業さんも当然リストにありましたが、要注意先に指定してありましたので、多少ひっかかりました。

このご時勢で、お客様が支払い条件を早くするとか遅くするという会社は要注意です。東京商工リサーチの全国企業倒産状況を調べましたら、平成20年9月度の資料では、負債総額は戦後二番目の5兆3625億円でした。これはリーマンブラザーズの日本法人が大分寄与していると思います。帝国データバンクも同様でした。非常に高水準で倒産が発生していると書いてありました。これはサブプライムローンの影響がどんどん出てきた結果の倒産ではありません。サブプライムローンの影響はこれから続々出ますから、まだ序章です。

井上工業さんの動きを見ると、外資のお金がかかり入っているといいます。それが引き金になったわけです。サブプライムローンに端を発した経済危機の津波が、日本に襲い掛かってくる前兆であると感じます。

衆議院の解散時期・・・麻生さんはひねくれ者ですから、年内に解散するか年明けか、本人自身が分からないのではないのでしょうか。いずれにしても、どちらの方が勝てるかと思っているだけの事です。自民党の派利・派略をいつまでやるのかと思います。いつまで政治屋さんの、コップの中の争いをやっているのでしょうか。

今、表面化しているのは、インド洋における給油事業を続けるかどうかです。民主党は自分の面子を潰さない為に、採決では反対だという態度を押し通して、結果的に可決する

ような動きをしています。国民から見れば茶番劇にしか見えません。ただ単純に、自分達が当選者を増やせば良いという動きばかりが出ています。

今の経済状況はブラックマンデーの再来かと言われるほど、100年に一度あるかないかの状況にもかかわらず、日本の中は外国の動きを殆ど気にしていないのではないかと氣になって仕方ありません。補正予算が通りました。そうしたらすぐに次の経済対策を打ちたいと麻生首相が言っています。それで自民党にとって風向きが良くなったと思った瞬間に解散するだろうと思います。流れとしては、年内にやらざるを得ないのではないのでしょうか。年内にはやらないだろうと世間が思ったところで解散をするのではないか。中曽根さんの寝たふり解散・死んだふり解散に、似たような事をするような氣が致します。

冷凍インゲン・・・ジクロールボス・メタミドホス・トルエン・メラミン等々の有害物質の名前が出ました。この中で明確に違うのは、メラミンです。ジクロールボスにしてもメタミドホスにしても、有害物質を使って世の中に悪さしようという臭いが感じられます。これに対してメラミンは、牛乳を薄めて儲けようというものです。根本的に両者は異なります。

官僚の無駄遣い・・・ドイツの日本大使館が、出張する館員達の仕事部屋用に年間1200万円も支払って借り上げていた高級ホテルが、20%程度の利用率しかなかったという問題です。官僚の無駄遣いについては、もう何度も同じことが起きています。

ここまで見てくると、共通のキーワードがあるような氣がします。

井上工業は六百数十億の売上げをあげていた名門の会社が倒産した。創業当時は世の中の為という思いがかなりあったと思います。でも今は、もっと利益をあげたいという我欲が見えてしょうがない。

衆議院は特に酷いですね。自分達の事ばかり考えています。名誉・権力・カネ、全部我欲ですね。

冷凍インゲンの問題は恨みが感じられます。お金が順調に入っていれば、世の中に対する恨みをあまり感じない。中国で見ますと収入格差は凄まじいものがあります。貧しい人達の怨嗟の声と怨嗟の目つきが強烈になって来ているそうです。メタミドホス・ジクロールボス・・・皆、同じ共通の恨みが見えます。

官僚の無駄遣いは、自分達だけ儲ければ良いというものの最たるものです。社会保険庁などは、どれだけ問題が表面化すれば済むのだから、訳がわからないくらい酷いです。

こう分析すると、これらの問題の根っこにあるのは、**心の荒みと拝金**です。心がどんどん荒んで、カネ・カネ・カネの世の中になっているからです。

そういう世の中で、介護度の改善は明るい話です。私の母親は92歳で一人暮らしです。最近、要支援から要介護に変わりました。

又、日本人のノーベル賞受賞のニュースも明るい良い話題です。世の中まんざら捨てたものではないという感じがして、ちょっとホッとします。

北朝鮮のテロ国家指定解除や北朝鮮の各国大使への禁足令・・・北朝鮮が何かおかしいですね。北朝鮮が日本に何か影響を与えたとしたら何でしょうか。

金正日はもう統治者能力を失っているでしょうから、時間が経てば出ると思いますが、「もう死んでいた」とか「植物人間になっていた」という報道で、一変に北朝鮮の国が崩壊します。その結果何が起きるか。雪崩をうったように難民が各国へ逃れてくると思います。韓国や中国、ヨーロッパ、もちろん日本にも押し寄せるでしょう。

北朝鮮も支配者層の我欲です。

色々な問題を眺めましたが、今は知識の部分です。その次に、何故こういう事が起きているのか考える。そうすると見識に入ります。見識は、何故かというものがある程度自分で分かって、<こういう問題が起きている中で、自分はどうすべきか>が見えてきます。どうすべきかを見識と言います。その後の実行力になると胆識です。

これらの現象の根っこにあるものはサブプライムローンです。アメリカをどんどん悪化させている元凶です。そのサブプライムローンの飛び火が世界各国に回って、日本にも来つつあります。その中で株式の乱高下も出ています。最初は、アメリカは坂道を落ちていると思ったのですが、坂道どころではない急坂を転げ落ちています。

お金を扱う銀行業界・保険業界・証券業界といった視点で眺めて見ると、このあいだA I Gという保険会社が行き詰まり、国の影響下に入りました。A I Gの巨大さを感じるものがあります。全世界の航空機リース事業は、G E が 1000 機保有して第一位です。第二位がA I Gで 900 機です。日本では三菱商事の 60 機が最大です。この事業を売却しようとしていますが、大体 2 兆円くらいの売り物になるわけです。これがA I Gのごく一部の事業ですから、如何に巨大な企業かが分かります。

フレディマックとファニーメイという住宅抵当公社の 2 社が潰れました。この 2 社がアメリカの住宅ローンの半分以上を押さえていました。

銀行も2行駄目になりました。

証券会社も上位5社のうち下位3社は潰れたり買収されて、なくなってしまいました。上位2社も他がお金を注入して傘下に入れました。ですから投資銀行という仕組みが消滅したわけです。

リーマンブラザーズが倒産した翌日、AIGが破綻の報道が出ました。AIGが倒産すると世界恐慌が発生するという事で、アメリカ政府が慌てて資金投入し国有化しました。急遽、金融安定化法を作って、雪だるまが転がり落ちないようにつかえ棒をしたのです。

金融安定化法案も最初は否決されました。否決をしたアメリカの下院議員達は、パスポートを持っていない人達が大半だそうで、自分の選挙民だけしか見ていないのです。一般の人達から見ると、銀行員は自分達の数倍もの年収を貰って裕福な生活をしているのに、自分達の税金を使ってその人間を助けるのか！という苦情が政治家の事務所に殺到し、反対したわけです。

否決をしたら株価が一気に下がりましたから、ブラックマンデーの再来と懸念される状況になり、慌てて金融安定化法案可決の情勢となりました。しかし経済危機は世界に飛び火しています。アメリカがもの凄い勢いで転落をしていき、その飛び火でヨーロッパ、ロシア、アジア、中国、日本・・・皆、世界同時株安になりました。アメリカはAIGに12兆円つぎ込んで、雪だるまが転げ落ちるのを止めましたが、似たような雪だるまが至る所にあるわけです。スイスは6兆円を注ぎ込んで、飛び火を消しています。各国それぞれ違いますが、アメリカが自分のお尻に火がつかましたから、世界各国にあるドルを自分の所に引き揚げています。

新聞では「各国の中央銀行が協調融資をして、自国の経済危機を乗り切ろうとしている」という報道しきりです。日本政府は2兆円を銀行への資本注入ができるように準備を始めたとあります。世界各国が経済危機に陥っている中、IMFに支援要請した国がすでに三カ国出ています。何とか自前でやりくりしようという国と、もうバンザイだという国が出てきている状況です。日本はこれから大津波が来ると日本の政府が思っているから、こういう手を打っているのです。

中川財務大臣が10月早々に、「日本のメガバンクは、地方の中小企業向け融資から一斉に手を引き始めているので、金融庁と中小企業庁に合同調査をするように命じた」と発表しました。又、昨日の報道では、「政府の追加経済対策として、特に中小企業に対して融資をして欲しいという事を話した」とありました。これから企業への貸し渋り・貸し剥しがもの凄い勢いで出てくる、今年の年末を乗り切れない企業が山のように出るだろうと日本政府は考えているわけです。だから中小企業がバタバタ倒産する前に、政府が良い動き

をしてくれているなど、思っている辺りで解散した方が良かったろう。こういうせめぎあい  
で、こういったパフォーマンスをしていると、言ったところでしょう。

根っこにあるのは、アメリカがとんでもない経済危機を起こして、自分の尻拭いが出来  
なくなった。そこで世界各国に頼んだという状況です。

金融安定化法案が通りましたが、株式の乱高下が起きたのは、この法案が無効だという  
事が見えたからです。世界各国が手を打ったのは、銀行への強制資本注入です。銀行に無  
理やりお金を入れるといった途端に、同時株安が一回ピタッと止りました。しかし又、下  
がっています。それぞれの国の政府が大丈夫かどうか、疑心暗鬼でどうにもならないから  
株価も乱高下しているのです。自分の国が吹き飛んでいくかもしれないという危機感・恐  
怖感が乱高下の幅を決めていると思います。

今お話している事は若干、見識に移行しています。何故、こういう問題が起きたのでし  
ょうか。

そこで今日のテーマ「友」です。

ブッシュさんには友達がいるのでしょうか。麻生首相には真剣にアドバイスしてくれる  
友人がいるのでしょうか。中川大臣はどうでしょうか。頼りない2世のお坊ちゃん達のお  
友達集団で内閣が組織されているのだから、あまりまともな政策は出てこないのではない  
かと思います。良い友達がいるかいないかが、その人の人生を決めますが、国の運命も決  
めると思います。

見識の部分で、こういう状況になった元は何かを突き詰めると、我欲に到達します。 <  
もっと・もっと・もっと> <カネ・カネ・カネ>、つまり心の荒みと拝金主義が重なって  
います。

リーマンブラザーズのCEOの報酬が、年間60億円と報じられました。下院で質疑し  
た時に傍聴席には「恥を知れ」という垂れ幕が下がっていたそうです。「恥を知る」とい  
う感覚は日本人だけではないのですね。アメリカ人にもあるのだと感じて少しホッとしま  
した。「恥を知る」という感覚が万国共通であるならば、我欲に走るのではなくほどほ  
どにしようという考え方が、少しずつ広がっていくのではないかと感じます。かなり火傷を  
して、怪我をし、瀕死の状態にまで行ったら、こんな無茶苦茶に我欲で生きることをやめ  
てほどほどにと変わってくる。その考え方が多分、歯止めの大きなものになるだろうと私  
は思っています。

いずれにしても、落ちるところまで落ちないと駄目ですね。アメリカは一番下まで落ち

るでしょう。格差社会は行き着くところまで行くでしょう。アメリカが世界の長であるとか、世界の警察を担っていくとか、基軸通貨の役割もなくなるでしょう。アメリカはもの凄い勢いで転落します。ユーロも日本も煽りを喰うでしょう。

だったら日本はどうか・・・これは見識になります。

日本は今、インフレとデフレのよじれ現象です。基調はデフレです。デフレは一言で言えばお給料が安くなるのですから、大きなもの・重たいもの・高価なものは売れないで、どんどん値下げをしていく。生きていく上に必要な日用品はどんどん上がっていく。普通スタグフレーション（不況下における物価高）と言いますが、事態はそんなものではありません。経済学では言えないような状況に今、なっています。はっきり見えることは、給料は下がる。会社としての収入は下がる。生活必需品は上がる。だったら自給自足で、戦前の生活に戻す事です。出来るか出来ないか分かりませんが、戦前の生活に戻さない限り、日本民俗は生きていかれなくなる。そういう状況に入ったと考えています。

本日のテーマ「益者三友、損者三友」について解説します。

「こうしいわ孔子曰く、えきしゃさんゆう益者三友、そんしゃさんゆう損者三友。ちよく直を友とし、りょう諒を友とし、たぶん多聞を友とするはえき益なり。べんへき便辟を友とし、ぜんじゅう善柔を友とし、べんねい便佞を友とするはそん損なり。」

季子第十六 通 424

人間が困ったり苦しんだりした時に、良い友達がいるか悪い友達がいるかで、その人の人生がまるっきり変わります。

#### 益者三友

直・・・正直な人間を友にするが良い。

諒・・・信頼できる人間を友にするが良い。

多聞・・・ものを沢山知っている、知識の豊かな人間を友にするが良い。

#### 損者三友

便辟・・・へらへらとお追従を言う人間を友にしない方が良い。

善柔・・・口当たりは良いが、直言を言わない人間を友にしない方が良い。

便佞・・・口が達者で腹の中は真っ黒け。そういう人間を友にしない方が良い。

なかなか本物の相談できる友達はあるものではないと思います。ですから、良い友達が出来たならしっかりと掴まなければいけません。お互いに良い友人関係を築くには、自分自身がレベルアップしなければいけません。自分で自分を磨くと、回りにそういう人が

集って来ます。

先ほど言ったブッシュ大統領・マケインさん、オバマさん・・・皆、本当に信頼できる良い友達を持っているのでしょうか。やはりその国を預けるには、良い友人関係を作り上げている人に、ものを託すのが良いと思います。本当に自分にとって良い友が、相手から見ても良い友だと思って貰える、お互いが良い友なら素晴らしいですね。

皆さんも、本当に信頼できる友がいるだろうか、ご自分に問いかけてみて下さい。

本日のテーマは「友」ですから、最後に本日の心に残る言葉として、明治天皇の御製の「友」をご紹介します。明治天皇がどのように友を見ているか分かります。私は詩吟を習っておりますので、ご披露致します。

**「もろともに<sup>たす</sup>輔けかはして<sup>むつ</sup>睦びあふ ともぞ世にたつちからなるべき」**

選びに選び抜いた友人は、何物にも変え難いと思っています。本日は、友達が自分の人生に、或いは国の命運に影響力を持つという事を申し上げて終了と致します。有難うございました。